

電柱にいじめ防止標語

羽島郡二町教育委員会は、9月11日、いじめ防止を呼びかける標語を電柱広告に載せるため、中電興業岐阜営業所とテルウェル西日本東海支店と協定を締結しました。

郡内小中学校の児童生徒が提案したいじめ防止標語とともに、いじめの相談窓口となる教育委員会を町民に広く周知することにより、いじめ問題に対する町民の関心を高め、いじめの早期発見・早期対応を図ります。今年中にも通学路や交通量の多い道路などの電柱に設置を始めます。



左から、中電興業株式会社 川上勝彦さん、
教育長 宮脇恭顯、
テルウェル西日本株式会社 大久保源八さん

鮎鮎街道ウォーク

文化を学んでウォーキング



江戸時代の様子を再現

江戸時代、尾張藩は長良川の鵜飼で捕れた鮎を「熟れ鮎」にして将軍に献上しました。

9月23日、その歴史にちなんで、鮎鮎を献上するために通った街道を歩く「鮎鮎街道ウォーク」が行われました。

福社会館を出発し、高嶋邸(下新町)前では、衣装を着た町内の小中学生が鮎鮎荷を宿次し、当時の様子を再現しました。

ゴールの笠松みなと公園あずまやでは、参加者の方々に文化協会会員による手作りのアユ雑炊が振る舞われました。

リサイクル工場を視察

9月25日、廃棄物減量等推進員など39人の皆さんが、名古屋市港区の使用済小型家電リサイクル工場と、愛知県東海市のプラスチック製容器包装リサイクル工場を視察しました。

この視察研修で、ごみを分別することにより、リサイクル資源として有効に活用できることを実感し、分別の大切さを認識していただきました。

参加された皆さんは、今回の研修で学ばれたことを地域に伝え、今後のごみ減量やリサイクルに役立てていただくよう、ご協力をお願いします。



熱心に耳を傾ける皆さん

寄 贈 (敬称略)

藤田 力(東陽町)

靴べら(スタンド付)